

「人間の笑い」について

私は、人の笑顔が大好きです。笑顔には、不思議な力があります。私は、笑顔の溢れる学校づくりを目指しています。今回は、笑顔について考えてみました。最も美しい笑い、あるいは最も純真な笑いについて、ドエトエフスキーは「罪と罰」の中で、「神は幼児の両目に宿る」といっています。嫌なことがあって、心がムシャククしゃしている時、ふと見た目の前の赤ちゃんが、手足をバタバタさせながら微笑みかけてくる。この赤ちゃんの微笑みに、それまでの自分の心の中の不快感が吹き飛んでしまって、つい「かわいい」とあやしたくなるような経験をしたことがあると思います。幼児の微笑みは人間の心を和ませ、純化してくれます。だからドエトエフスキーは、「神は幼児の両目に宿る」といったのです。では、赤ちゃんの微笑みがなぜ、私たちの心を和ませ、純化してくれるのはなぜでしょうか？大脳生理学者の説によると「微笑む幼児の笑顔は左右対称になっているから」だそうです。それにたいして大人の笑い顔は、左右がいびつになっているそうです。それは、相手を軽蔑するとか、相手の歡心をかうとかなど複雑な心理作用が、大人の笑いの背後にあるからだそうです。

「人間こそ笑いかつ泣くところのある唯一の動物である。」という言葉があります。人間だけにある笑みをもっと効果的に活用していきたいと思えます。そのためには、幼児の微笑みのように、複雑な心理作用を除いた純粋な笑顔を作れるようになりたい。思えます。子どもたちに、たくさんの笑顔を貰い元気づけられているように、子どもたちにも返していけるように努力していきたいと思えます。笑顔の溢れる学校づくりにこれからもご協力お願いします。



ネパール支援募金のお願い

中学部が中心になって、行っている「ネパール支援募金」にご協力いただきまして、ありがとうございます。子どもたちの立てた目標金額にはまだ到達していません。夏休みまで、駐車場等で活動するみたいです。ご協力をお願いします。

6月の予定

6月 6日(土) 特別日課 個人懇談(最終日)

※ 子どもたちの下校・降園時間を変更しております。ご確認の上、確実なお迎えをお願いします。

6月 13日(土) 前期前半最終授業日 全体集会 海外子女作品提出日

※ 海外子女作品提出日になっています。例年、たくさん優秀な作品が応募されています。本校は昨年度も優秀校の表彰を受けました。子どもたちの頑張りに期待しています。

フレンズ・オブ・レインボー学園(FORG)のお知らせ

6月6日(土)に正式な文書を発送予定です。本校の教育活動環境の充実のため、趣旨をご理解いただき、ご賛同していただけること願っております。ご協力をお願いします。

授業料の銀行引き落としのご準備を！

6月13日(土)に 第2期(前期後半分)の授業料の銀行引き落としを行います。口座の方のご確認をよろしく願います。